

トータル保険だより

2017年11月号



(有)トータル保険がみなさんにお届けするニュースレターです。

《発行元》

有限会社トータル保険

平成29年11月1日 第259号

〒997-0853 鶴岡市小淀川色田69-28

TEL:0235-25-1315 FAX:0235-25-1064

URL: <http://total-hoken.net/>

母のノート

K子さんのお母さんが、心臓の手術を受けるために入院したときのことです。給手紙の好きな母は、日々「書くこと」を楽しみ、家計簿の隅には小さなメモ風の日記を欠かさないような人でした。そんな母は、入院するとさっそくノートを買いました。その日の出来事を書き綴っていました。「〇日採血、心電図をとる。」というように手術日までの約一週間、ノートにはその日のできごとが記録されていました。やがて当日、母を手術室の前まで送り、父と姉、私にとっては長い待機の時間が始まりました。病室でふと母のノートに目をやりました。今朝のページを見て、私は愕然としたのです。そのページに書かれていたのは「完」の一字だけでした。姉にもそのページを見せました。母は何も言わなかったけれど、危険性の伴う手術だけに覚悟を決めていたのだろうかと話しました。次の瞬間、このままこのノートを終わらせてしまっっては、母の命も終わってしまうような気がして、私たちが続きを書こうと決めました。まず、手術室に向う時の母の様子、同室の方が見送つてくださった時の様子、できるだけ思い出して書いてみました。

そして、3時間以上にも及んだ手術は無事終わりました。ノートには、執刀医の先生からの説明の言葉とともに、感謝の気持ちで「無事成功、ありがとうございます。」と書き添えました。それ以降はこのノートを決して終わらせてなるものかという思いで、姉と交替で書き続けました。「酸素マスクがはずれた。」「お粥を食べ始めた。」「立って歩けた。」「回復を願い、治療記録として書き続けました。手術から一週間が経過し、普通に雑談が交せるようになった頃、母に思い切つてノートのことを尋ねてみました。「お母さん、手術の日の朝、ノートに『完』と書いていたでしょ。やっぱり覚悟してたの？お姉ちゃんも私もびっくりしたのよ。」と聞いてみました。それを聞いた母は、「何のこと？」と、きよとんとしていました。しばらくして「ああ、あの日はね、『浣腸』をしてもらったことを書こうと思つたけど、漢字が思い出せなかったのよ。」と一言。「ええー、何それ。浣腸の「浣」だったら「さんずい」があるし、「腸」は盲腸の腸でしょ。うが。」「あら、そうね。」それから二人で大笑いをしたことは言うまでもありません。その後すぐ、姉にも電話し、またここでも大笑いです。でも、こうして笑い話にできた幸せを、今、私たちが家族は心からかみしめています。



離れていても

埼玉県 吉川様

事故は突然やって来る…

運転するようになって二八年経つた。充分に気を付けて運転する様に心掛けてきた。

自分の息子も免許を取得して同じ様に気を付けて運転する様にアドバイスをしていたが、夜間、息子からの携帯が鳴った。

嫌な予感がした。「お父さん…車をぶつけてしまった！」
思いついたのは、佐々木君への電話だった。遅い時間で有ったが、直ぐに対応してくれた。
自分が現場に着く頃までにすべき事を解りやすく伝えてくれたので、先方にもそれ以上の迷惑をかける事もなく、ほぼ円満に解決する事が出来た。離れていて不安な事もあったが、今回の件で保険は物理的な距離では無く担当者との距離が大事だと思致します。引き続き宜しく願致します！

気温が下がり、空気が乾燥してくると、くしゃみや鼻水、咳などの症状が見られる風邪をひく人が増え始めます。風邪の多くはウイルス感染によって人から人へとつります。風邪予防にはウイルスにさらされないこと、ウイルスに負けない抵抗力をつけることが大切です。

「ウイルスにはこうして感染する」

感染ルートには、ウイルスの付着した手を介して、口や鼻の粘膜から感染する「接触感染」、風邪をひいた人の咳やくしゃみによってウイルスを含んだ小粒子（飛沫）が飛び散り、それを吸い込むことによる「飛沫感染」、さらに咳やくしゃみの飛沫の水分が蒸発して空中に浮遊したウイルスを吸い込むことによる「空気感染」があります。

こうしたことから、風邪の予防には「こまめに手洗いをする」「マスクを着用する」「症状の出ている人に近づかない」ことが基本です。

風邪に負けない身体づくりのために、次のことを実践しましょう。

◆しっかりと睡眠をとる：睡眠は体力や身体の機能回復に欠かせません。

◆十分に栄養をとり、適度に運動する：免疫力を高めるためには十分な栄養が必要です。風邪予防には、免疫物質のもととなる「たんぱく質」、免疫力を高める「ビタミンC」、粘膜を丈夫にしてウイルスの侵入を防ぐ「ビタミンA」を積極的に摂りましょう。また、適度な運動は風邪に負けない体力づくりや、免疫力の向上に役立ちます。



◆営業時間

朝9時から夜7時まで

◆お手伝いできること

- ・ マネーセミナー講師
- ・ 家計の見直し
- ・ ねんきん定期便活用方法
- ・ 遺産分割、相続アドバイス

◆主な資格

ファイナンシャルプランナー（AFP）
損害保険トータルプランナー
相続診断士
住宅ローンアドバイザー
公的保険アドバイザー



サラリーマン川柳

日本全国三九、五五一句の中から選ばれた優秀100句。第29回サラ川を彩る傑作の数々をご紹介します。今回は5作を紹介します。

- ① 社の無駄を すべて知ってる シュレツダー
- ② 定年後 帰りは何時 聞く側に
- ③ 「大丈夫？」 最後はSiriに 励まされ
- ④ 嫁さんの 取り説全て 要注意
- ⑤ ダイエット コミットしたけど リバウンド



はッピーカフェ：暮らしとお金のミニ情報



シリーズ「老後貧乏を抜け出すための方程式」-⑧-
意識を変えましょう

将来への仕送りは、早くから始めるに越したことはありません。30歳から65歳への仕送りを始めれば、月7万円も必要はありません。もちろん仕送り開始を少し遅らせることも可能でしょう。60代は働いて収入を得て、仕送りは70歳からと考えれば、仕送り額も変わります。

でも、ほとんどの方はこの仕送りさえもしていませんよね。

日々の生活でいっぱいなのに、毎月将来への自分へ7万円もの仕送りなんてムリ！そのような声が聞こえてきそうです。

確かにそうですね。でも、今やるべきことにきちんと向き合わず、具体的なアクションを先延ばしにする、それが老後貧乏に陥る最大の落とし穴なのです。「なんとかやる」というのは、結局、現実逃避にすぎません。



★次回からは老後資金を貯める方程式についてご案内します。

公的保険アドバイザー 大川 淳